

奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産_候補地地域連絡会議
「西表島部会」 設置要綱

(目的)

第1条 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産(以下、「遺産地域」という。)候補地のうち、西表島の適正な保全・管理を推進するため、別途設置される「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産_候補地地域連絡会議」の下に、地域部会として「西表島部会」を設置し、関係機関の連絡・調整を図る。特に地域コミュニティや関係者の理解、連携、協働、参加を必要とする課題や取組事項に関しては、地域としての取組方針を検討し、検討結果の実現に最大限の努力を行う。

(検討事項)

第2条 「西表島部会」は、次に掲げる事項について、必要な検討を行う。

- (1) 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産候補地遺産地域のうち、「西表島」の行動計画に関する事項
- (2) 「西表島」の推薦地遺産地域、緩衝地帯及び周辺地域の適正な保全・管理を推進するための連絡・調整に関する事項
- (3) その他、第1条の目的を達成するために必要と認められる事項

(構成)

第3条 「西表島部会」は、別紙に掲げる機関・団体をもって構成する。なお、参画機関・団体の追加・削除については部会の合議により決定する。

(運営)

第4条 「西表島部会」は、事務局長が召集し、事務局長又は事務局長が指名する者が会議の議事進行を行う。

- 2 事務局長は必要に応じ、「西表島部会」に構成機関以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。
- 3 「西表島部会」は、重要な事項について検討を深めるため、地域部会のもとに作業部会等を設置することができる。

(事務局)

第5条 「西表島部会」の事務局は、沖縄奄美那覇自然環境事務所、沖縄森林管理署、沖縄県、竹富町によって構成し、対外的な連絡窓口は沖縄県自然保護課が務める。

- 2 事務局長は、沖縄県自然保護課長が務める。

(その他)

第6条 「西表島部会」は、遺産地域の適正な保全・管理に資するため、奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産候補地科学委員会や沖縄ワーキンググループをはじめとする科学者、研究者等と連携・協力を図る。

第7条 この要綱に定めるもののほか、「西表島部会」の運営に関して必要な事項は別に定める。

(附則)

この要綱は、平成28年11月9日から施行する。

この要綱は、令和3年8月17日に改訂する。

(別紙)

「西表島部会」構成機関・団体一覧(令和2_3年8_1_1月現在)

所属
環境省沖縄奄美自然環境事務所
林野庁九州森林管理局沖縄森林管理署
林野庁九州森林管理局西表森林生態系保全センター
沖縄県環境部自然保護課
沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課
沖縄県総務部八重山事務所総務課
沖縄県八重山土木事務所
竹富町世界遺産推進室
竹富町教育委員会社会文化課
内閣府沖縄総合事務局石垣港湾事務所工務課
石垣市環境課
西表島・東部地区(豊原大原区)
西表島・東部地区(美原大富区)
西表島・西部地区(上原地区)
西表島・西部地区(王立白浜区)
竹富町商工会
竹富町観光協会
竹富町ダイビング組合
西表島エコツーリズム協会
西表島カヌー組合
沖縄県猟友会 竹富町地区
西表島交通グループ
いりおもて観光(株)
(資)浦内川観光
(有)安栄観光
八重山観光フェリー(株)
石垣島ドリーム観光(株)
NPO法人—どうぶつたちの病院 沖縄
NPO法人トラ・ゾウ保護基金西表島支部やまねこパトロール
琉球大学熱帯生物圏研究センター西表研究施設
西表エコシステムリサーチ東海大学沖縄地域研究センター